施設ケアマネジメント部会　令和２年度　第1回研修会　Ｒ3年3月17日

アンケート集計結果

# アンケート回収数

１8名

# 2、研修内容に対する満足度を教えてください。

□とても良い：6　　□良い：9　　□やや良い：1　　□普通：2　　□やや不満　　□不満　　□とても不満

# 3、研修時間はどう感じましたか。

□とても短い　　□短い：2　　□やや短い：4　　□丁度良い：12　　□やや長い　　□長い　　□とても長い

# 4、オンライン研修についてどのように感じましたか。

□とても良い：6　　□良い：8　　□やや良い：1　　□普通：2　　□やや良くない　　□良くない　　□とても良くない

回答無：１

【そう感じた理由】

* 今回オンラインでの研修が初めてでした。今後オンラインでの研修が増えていくと思います。オンラインでの研修に慣れるためにもこういう機会を重ねていき、色々な研修のスタイルに慣れていきたいと思います。
* ケアマネの研修では、居宅がメインのものが多い為、施設ケアマネが主となっている研修に参加出来て距離が近い方々とお話が出来、情報共有の良い機会となりました。
* 移動時間を気にしなくても良い。
* 発表者の内容が聞き取りやすい。
* 集まらなくても済むので慣れれば良い方法だと思った。
* 15分と時間もあったが、現在の取り組み内容の確認などがメインになってしまったため、もう少し情報交換などの時間があると良いと感じました。
* 少人数でのグループワークが、とても良かったです。
* 今まで様々な研修に参加させていただきましたが、グループワークと発表がとても苦手で苦痛を感じていました。そのことが原因で研修への参加も少なくなり、ケアマネの次回の更新もあきらめていましたが、このような研修であれば、他の研修にも参加したいという意欲が湧いてきました。ありがとうございました。
* 対面で交流できるのが一番良いと思っていましたが、コロナ禍での交流ですし、何よりも広範囲の市町村の方々と交流が持てるのは、オンラインの強みであると感じました。マスクを外して、顔が見える交流も久しぶりで温かな雰囲気が感じられました。
* 移動することなく、皆さんの顔を見ながら話すことができて良かったです。
* 移動の時間や会場のセッティングが不要なので、効率的。
* 研修に参加しやすくなる。勉強しやすくなると思う。研修会場まで出掛ける必要がなく、参加できるため
* 初めてのオンラインでの研修でしたが、顔や表情が見える事で実際は離れていますが、一緒にいるような感じがしました。
* コロナで他の施設の方と交流する機会がなかなかありませんが、オンラインでしたら気軽に繋がれると実感しました。
* 初めて参加させていただきました。操作に慣れていない事もありあっという間に終わった感じでしたが、他施設の現状を知ることが出来良かったと思います。
* 慣れない事で緊張しましたが、対面同様にグループワークができたのではないかと思いました。ズームに慣れるとても良い機会でした。回数を重ねることによって、スムーズに定着していけると思いました。
* まだまだ浸透していないオンラインでの研修ですがこれからこういう形が主流になるのかなと思います。研修をうける側もその中で慣れていきより良いものになっていくと思っております。
* 参加者の表情や声も鮮明に写ったり聞こえたりし違和感なく研修を受けることができました。まだまだ　ｐｃに不慣れですが少しずつ重ねていけば落ち着いてやれそうです。沼津介護支援専門員連絡協議会様ありがとうございました。
* 初めてオンライン研修に参加させていただけました。グループワークでは皆さんの表情をみながらお話が聞けてとても親近感を感じることができました。司会進行をして下さった中牟田様の進行がとてもスムーズで参加しやすかったです。私も皆様の意見を少しでも聞き逃さないように真剣に耳を傾けて画面に釘付けでした。
* 一か所に集まらずして研修を行え、どこからでも参加させていただける点が良いと思います。
* 多くの方が参加しやすく、どこに居ても参加できる。

# 5、オンライン研修への不安はありますか。

　□特にない：5　　□ややある：9　　□ある：4　　□とてもある

【そう感じた理由】

* まだオンラインの研修に慣れてない為、操作に心配な部分がある。
* 余計な所を押して画面が切り替わってしまい直すのに戸惑った
* 接続に不安があります。
* パソコンが不慣れな為。
* つなぐなどは不安はないですが、他の便利機能などについて不勉強でもあり、その点ではやや不安もあります。次回までに、勉強しておきたいと思いました。
* 初めてのオンライン研修だったため、まだわからないこと（操作など）が数多くありますが、とても親切に教えて頂けるため、安心して研修を受けることができます。
* 何度行っても、今回もつながるのかな・・・という不安はあります。パソコンの操作や、Wi-Fiの環境など苦手な分野なのでそんな不安はあります。もしパソコンが使えなかったら、携帯電話で行おうと・・・万が一の時の事も考えて行っています。
* どのタイミングで話せばいいのか？今回は自分が司会だったので、グループワーク中は皆さんになるべく話してもらえるように心がけていましたが、あれでよかったのか？慌ただしく時間だけが過ぎていく感じでした。
* 自宅の環境があまり整っていない。
* 上司からやり方を教えてもらい不安なく研修に参加出来ました。
* 操作に慣れて無い為。
* 苦手意識が強く、まだまだ操作に馴染めていないので不安です。
* オンラインにしない場合の不安の方があります。これからの研修の形として浸透していけばと思います。
* 講義が始まって突然　音が聞こえなくなったり画面が見えなくなったりしたら慌ててしまうとおもいます。ｐｃにも不慣れなので（今日も記録をとるためのワードを開く）等　面くらいそうなので一つ一つ家人に教えてもらうつもりでいます。
* 研修内容ではなく今回の研修でZoomの操作に慣れておらず途中参加になりご迷惑をかけてしまいました。次回はそのようなことのないようにしたいと思います。
* 回線の不安定性。
* 自分自身の聴力の問題。
* 参加者の反応が解りにくい。
* 時間に制限があり、皆さんが満足に意見を言えていたのか心配。

# 6、本日の各テーマについて発言された意見を含めご意見をお願いします。

①テーマ1：コロナ禍でどのようにケアマネジメントをしているか。大変なことや取組等について

* 面会が難しい為御家族様との距離が出来てしまっている。
* 希望者には窓越しの面会をして頂いている
* 必要時には、電話で行う事が多く、理解していただけるよう説明すると長くなってしまう。
* 情報共有が難しい。
* 窓越し面会・オンライン面会を実施。リモートの対応に職員の手間がかかっている。
* 洗濯物の交換に職員が走っている。
* 家族への介護指導が難しい。
* 意向確認など、ご家族と相談する際、十分に話が出来ない。後で気がついてもう一度TELという

のも気が引ける。

* 利用者様が急変することが多い。状態変化があった時は小まめにTELして状況を伝えるように努力している。
* どの施設も大変な中、頑張ってとりくまれていることがわかりました。
* リモートの活用などがもっとできると、業務負荷も軽減できるのではないかとも思います。
* コロナ禍になる前は毎日のように面会があった入所者様に対し、面会制限はご本人の楽しみを奪ったような感じになり、対応にも苦労しました。窓越しの面会や、ご家族の携帯電話で動画を撮って対応したり、入所者様とご家族と電話で話をしていただく回数を増やしました。
* GHなので外出や外食、ボランティアさんの受け入れ、慰問の受け入れなど社会資源が使えず、利用者様の生きがいや楽しみにされていることをケアプランに入れたくても、コロナ禍では難しく、ホーム内でできる行事を増やしています。
* ご家族と、ケアプランについてゆっくり話すことができない。短時間で説明したり、手紙や電話で伝えたりしている。十分に伝えられない事や、生活の様子を見ていただけないと、ご家族の意向も「お任せします」や「十分やっていただいているので、それでいいです」など、具体的な意向が出にくくなってしまう。
* 面会ができないので家族への情報共有が困難だった。オンラインや写真を送る等皆さん意見を出しながら、利用者様の様子を伝えていることがわかりました。
* 外出、外泊ができないので、ケアプラン通りの目標が達成できずにいるため見直しが必要な場合があり、介護の仕方も変わってしまう。
* 以前、ケアマネの研修で、施設に入ってもそれまでの人間関係、つながりを継続することが必要だという話がありました。コロナでつながりが断たれてしまう状況で、もどかしい思いでいますが、いかにつながりをつくるかと、どの施設でも工夫している話を聞いて、励まされました。
* 面会を制限せざるを得ない状況の中、ＦＡとの状況の共有、入所者者の面会や外出できないことの対する不満等への対応
* コロナで家族との面会が出来ない為、家族を含めた支援内容を提供できなくなってしまった事。
* ご家族が施設へ来る回数が減ってしまい、情報共有や相談が減ってしまった。
* ご家族様への連絡・報告、ケアプラン同意等は℡や郵送等で実施。
* 入居者様の様子報告時に、（レク参加時などの）写真を送付し状態確認して頂いている。
* 施設内でできる行事、活動を増やしたり、運営推進会議の資料と共に送付する。施設の新聞に写真を多く増やして利用者様のご家族に見て頂いています。
* 現状は業務自体は大きく変化はしていません。密を極力避けるために担当者会議は短めを心がけております。
* ケアプランの説明等は皆さんやっぱり大変な思いをされているのだなあと感じました。
* ユニット内だけでの企画行事だけになっているため少々マンネリ化になっています。
* コロナシュミレーション研修としてゾーニングの研修も行いました。
* ケアマネジメント自体は特に変わらない。
* ケアプランの説明を直接ご家族することができないため、プランを郵送し電話で説明、署名押印ののち返送していただく。
* 看護小規模多機能なので、通いで来ていただいているので、自宅訪問しなくても、情報が入りやすく、コロナ禍でも利用者の状態を把握しやすい。

②テーマ2：令和3年度介護報酬改定に向けての取り組み、困りごと等について

* 私自身、まだ、介護報酬改定について勉強出来ていないので、これから、しっかりと学んでいきたい
* まだ取り組みまでに、なっていません。
* LIFEの運用についての説明・同意
* 法人全体としてのBPC策定、近隣施設との連携
* 運営規定や重要事項説明書等の修正にどこまで内容を盛り込むか、これから検討します。
* 現状では、ＬＩＩＦＥなども含めて、現実的には詳細が全くわからない状況ですので、次回の研修で学びを深めたいと思います。
* 「科学的介護推進体制加算」に伴ったデータの入力が、どの程度のものなのかが不安です。現在使用しているソフトが「ライフ」に対応しているという情報も聞いてはいますが、そのソフト自体にまだ入力されていない情報も多くあるため、不安です。
* どのように改定されるのか、資料で情報を得ているが言葉も難しく分かりづらい。
* ご家族へのどのように説明したり、文書にしたら良いのかしりたい。
* GHは計画作成担当者が一つのユニットのケアプラン作成を担当しているが、ケアマネが2ユニット担当してよいという事になったら、今後の計画作成担当者の役割はどのように変わっていくのか・・・。今まで何のために計画作成担当者がいたのか・・・。など経緯も知りたいと思いますが・・・。
* 加算を含め、ライフの情報をしっかり勉強しないといけないと思いました。
* 施設ではケアマネが一人なので、みなさんに聞ける場を作っていただき、ありがたいと思っています。今後ともよろしくお願いいたします
* LIFEは今後必須になると感じています。せっかくソフトが導入されているのに、皆苦手意識で十分に活用できていない状況でした。ICTの活用も主流となると思うので、これをきっかけに体制を整えていきたいと思います。
* ＬＩＦＥの取り扱い
* まだ改定の内容についてしっかり把握出来ていませんが、今後資料を参考に学んでいきたいと思います。
* 本社にて文面をご家族様に郵送予定。
* まだまだ情報を収集中ですが、報酬改定の同意書は、ご家族が分かりやすい言葉で、単位をあげながら、1ヶ月いくらぐらいと具体的にわかりやすく伝えていきたいと思っています。
* LIFEの申請をした段階です。詳細が分かり次第ご家族に説明していきます。
* 自分自身勉強不足です。次回の古本先生の講義期待しています。
* 当施設でも法人全体にかかわることなのでこれから検討していく予定です。
* とれる加算の精査が必要で結果や評価を求められている感じがある。
* 施設がかなりいじられてきているとのご意見もありました。
* 情報収集中。
* 前回は運営推進会議の中で改正点を説明したが、運営推進会議の開催が難しいため、ご家族への説明をどのように行うかを検討中。
* ケアプランの同意に関して、署名・押印が必要なくなるとのことだが、同意を明確化しなくてはいけないが、どのような対策を取っていくほうが良いのか？

③テーマ3：ケアマネ業務で苦労していること・困っていること→改善したいこと等について

* 在宅復帰の方に対するケアと同じくらいロングの方や、看取りの方に対して今まで以上に出来る事を提供していきたい。
* 入所中でもご家族様の気持ちが利用者様から離れていかない様在宅復帰される方のご家族様との情報共有を密にし、ご家族様も在宅復帰されてからのイメージを持って頂けるようにしていきたい
* 医療面（体調管理）に、医師看護師が不在の為、相談する事に、時間がかかってしまう。
* 書類の保管・・・紙文化でたまる一方。→スキャナーでデータ化し、なるべくプリントアウトしない工夫。
* 月2回の写真撮影
* 利用者様の望む生活を中心というより、施設で出来ることや、こちらのやり方を通して、良しとしてしまっている所がある。これではいけないと思っているが、スタッフの業務にも入り、時間も足りない。スタッフの大変さばかりに目が行き、発信できずにいるがこれで施設ケアマネの役割を果たしていないと痛感する。
* 業務改善へ取り組んではいます。実際のマネジメントサイクルの共有や自立支援の視点での目標設定など、もう少し意見交換したいと思いました。
* 入所者様の現状を受け入れることが、困難なご家族に対しての支援に苦労しています。過去にも何度も経験していることですが、ご家族様の思いが強ければ強いほど時間がかかります。ご家族の思いを受け止めつつ、ご本人にとって何が一番良いのか考えていく苦労が尽きません。
* GHのケアマネは、ほとんどが現場の介護の仕事をしています。ever優は週ごとに一日ケアマネ業務ができるように勤務を組んでいますが、月に一日位しかケアプランを作る時間がもてず、現場の業務がおわってからケアマネ業務をしている方も多くいます。人手不足からそのようになってしまうと思いますが、ケアマネ業務ができる時間をしっかり確保できるように改善できたら・・・と思っています。
* 紙文化でデータ化を考えると、サン静浦は遅れているなあ～とつくづく感じております。見習えるところは変えていきたいです（願望）
* 兼務の方が多く、十分なケアマネ業務ができないといった意見や、相談員との役割分担がわかりにくいといった意見があり、苦労していると感じました。
* ICT導入により、施設内だけでなく、対外的にも情報共有しやすくしたい。それにより、病院や居宅ケアマネとも連携しやすくなると良いと思う。地域包括ケアシステム構築には必要なことだと思う。
* ＣＭ、相談員兼務のため、業務の区分けが難しい。コロナ禍でのＦＡとの状況共有について、新しいことにも取り組んでいきたい。
* 自分の担当は３２名ですが、業務内は現場に入る為、ケアマネ業務は業務外に行わなければならない点。
* 施設内だけでの支援では、行いたい事と行える事のギャップが大きいという点。
* 人手不足でケアマネ業務の時間が少なく、隙間時間も活用しながら優先順位を決めながら、１ヶ月に行うことをこなしています。
* ケアプランの理解とケアとの連動がまだまだなので課題です。
* ペーパーワークが多い事、そちらに偏りすぎると施設ケアマネの利点となるダイレクトなかかわりが難しいのでは。と悩みます。うまくバランスがとれるように頑張ります。
* ケアプランをスタッフに見てもらうためにいろんな工夫をされてたのはなるほどと思いました。ペンの色を変えたりプランをどこにファイルするかなどすぐにできることはやって見ようとおもいます。
* 介護職と看護職の専門性の違いがあるとのご意見がありました。当施設では看護師がケアマネの資格もあるため介護保険に精通している面ではお互いやりやすい関係性ができています。
* 入居者の重度化がすすみ入居期間が短くなってきている。一年で入居者の1/3が替わった施設もあるとのこと。当施設でも７か月に７人の入居者が逝去されています。
* 施設ケアマネは雑用担当という感じがあるというご意見を伺いました。確かにそういうところはありますが、私の場合はあえて毎日ユニットの現場に入り食事介助や見守り、掃除等をさせてもらいながら入居者の現状を把握したり専門職との情報共有の場にさせてもらっています。
* 電話でのケアプランの同意が難しい。面会の時にケアプランを渡しているとのご意見がありました。確かに新規入居の方だとご家族に当日お会いできるのでプランの説明もしやすいのですが更新や変更の場合はどうしても電話になりますのでなるべくわかりやすいようにはお話はしますが、少しでもわかりやすいように付箋をつけて説明を加えたり手書きでご家族にお手紙も添えています。面会にあわせてお渡しすることもあります。
* 現状面会はガラス越しで感染症対策をとっています。県外のご家族の面会がますます少なくなりお会いできることが少なくなっています。
* 人手不足により介護業務にかかわることが増え、ケアマネ業務の時間を作りだすことが苦労している点。
* 自宅へ訪問する際、コロナ禍なので、自宅訪問ができないことが困っている。
* ケアプランの説明や署名・押印、利用票への押印に苦労している。

# 7、今後の研修のためにグループワーク内で、取り上げてご欲しい内容やご意見、ご要望等がありましたらお聞かせください。

* ロングの方状態が変わらない為、代わり映えしない事が多い、他の施設の方はどういうプランを立てているか聞きたい。
* ご家族様との情報共有をどうしているか聞きたい
* ケアプランの周知の方法、ケアを実施しているスタッフのモニタリングの方法等を、他の施設では

どうしているのか知りたい。

* 可能であれば、施設サービス計画書の作成方法を基礎から学びたいです。その学びから、自分が作成しているケアプランの評価をしたいと思います。（作成の仕方が間違っていないか、確認したい）また、学んだこと（正しいケアプランの作成方法）を次のケアマネさんに継承していきたいと思います。
* 今回、ケアマネの協議会がない市町村があることを知りました。
* 施設ケアマネは、一人で業務を行っている方がほとんどで、知りたい情報も届かなかったり不安をかかえている方も多いのではと感じました。またこのような情報交換の交流がもてたらいいな、と思います。
* 今回、有料老人ホームに住むご利用者様を受け持つ居宅のケアマネさんとも交流できましたが居宅と施設ケアマネの情報交換もあってもいいのではと思いました。
* 施設ごとのケアプラン事例検討会行ってみたいと思います。
* ケアマネと相談員の区別というか役割の違いや重なる部分をどのように対応しているのか教えてほしいです
* どの施設も感じていることだと思いますが、どの加算を増やせるのか？また、検討会のようなものをしているのか？教えていただけるとありがたいです。
* まだ施設ケアマネになって間もない方もいたので、そういう方が気軽に集まれる研修もあると良いのかと思いました。
* 看取りに関する支援をしていて、ＡＣＰの重要性を感じます。居宅・施設・病院に関係なく、つながりある支援ができるようにする為に、ＡＣＰが関係者間で共有できるようになるといいと考えます。意思決定支援、ＡＣＰの活用の仕方、ケアマネの介入の仕方を学びたい。
* 今回色々なサービス事業所の方がいらっしゃいましたが、知識が豊富で経験が長い方が多く、自分は知識や経験が乏しい為、介護保険の改正の話に入れなかった為、変更点等を分かりやすく説明して頂けたら有難いです。
* また、１８時半～１９時４０分という時間帯だったので、子育て中の人でも参加しやすい時間帯でした。
* 今回オンラインの研修は初めてでしたが、貴重な体験でした。有難うございました。4月２１日は都合により出席できませんが、また機会があれば参加させていただきたいと思います。
* 感染症対策、防災の対策、看取りについてなどの意見交換・情報交換ができると有難いです。
* これからもZoomの研修に参加していきたいと思います。オンデマンド授業とは違いℤoomの良いところが体験できて本当に良かったです。つながろう施設ケアマネ！このような機会を設けていただき本当にありがとうございます。
* 日々の業務を皆さんがどのように行っているのかがわかるだけでもありがたいです。